



2015年経済(1期)第3問

3 500から1000までの整数を全体集合とするとき、次の設問に答えよ。

- (1) 2の倍数となる整数の集合に含まれる要素の個数を求めよ。
- (2) 5の倍数となる整数の集合に含まれる要素の個数を求めよ。
- (3) 2の倍数または5の倍数である整数の集合に含まれる要素の個数を求めよ。
- (4) 2の倍数でなく5の倍数でもない整数の集合に含まれる要素の個数を求めよ。